ストレス解消法(ストレスコーピング)について

前期2回目のテストが終わり、今子どもたちは体育祭練習に励んでいます。中学生パワー に圧倒される毎日です。

そんな三中生の姿を見て頼もしく感じていますが、この時期は、夏休み明けからの慌ただ しい毎日でストレスがたまりやすいとも言われています。

みなさんはストレスがたまった時、どのような方法で解決することが多いでしょうか。

ストレス解消法(ストレスコーピング)には「問題焦点型コーピング」と「情動焦点型コーピング」があると言われています。「問題焦点型コーピング」は問題そのものを解決しようとする方法で、「情動焦点型コーピング」は感情をコントロールしたり、気持ちを楽にしたりする方法です。

ストレスになる問題が現実的に解決できそうなときには、「問題焦 点型コーピング」が有効と言われています。しかし、すぐ解決できな

い時には、逆にストレスが大きくなることもあるため、「情動型コーピング」でリラックスしてストレスを和らげることが効果的であると言われています。

いずれにしても、両方のコーピングをうまく使いながら日々 生活していくことが大切です。





7月に、みのり教室の前に下のような紙を貼り、よくやっているストレス解消法に赤いシール、これからやってみたい方法に青いシールを貼ってもらいました。全体として、「情動焦点型コーピング」にシールを貼る人が多く見られました。



「情動焦点型コーピング」では、「好きな音楽をきいたり歌を歌ったりする」「テレビやユーチューブを見る」「動物のお世話をする」に赤いシールが多く貼られました。動物を飼っている生徒も多いようですね。動物と触れること自体リラックス効果があるので、とてもよい方法です。

一方、「これからやってみたいと思う方法」としては、「好きな人といっしょに遊ぶ」を挙げる人が多かったです。ゲームをオンラインで一緒にすることはあっても、友だちと遊ぶ機会は減っているかもしれません。「友だちと何気ない会話をする」「一緒に楽しく過ごす」ということもストレスを解消する大事な時間になると思います。また、問題を解決するための手段を自分からとることも苦手であると思われます。助けを求めたり、お願いして負担になっている問題を軽減させたり、相談したりすることが抵抗なくできるよう、大人が温かな雰囲気を作ることが大切であると考えています。

問題焦点型コーピング

情動焦点型コーピング



